

会議結果のお知らせ

- 1 **開催した会議の名称** 平成30年度大分県スポーツ推進審議会
- 2 **開催日時** 平成31年2月7日（木）10時30分～12時00分
- 3 **開催場所** 大分センチュリーホテル2階 桜の間
- 4 **出席者（委員）** 工藤委員、榎委員、岩尾委員、石橋委員、牧委員、土谷委員、小井手委員、横山委員、松本委員、銅城委員、高司委員、平川委員、安部委員、丸山委員、安永委員、（15名／20名）
（欠席） 蓑田委員、芝原委員、笹原委員、谷口委員、古城委員
（事務局） 工藤教育長、姫野教育次長、井上体育保健課長、山上屋内スポーツ施設建設推進室長、加藤体育・スポーツ振興監、笠木室長補佐、吉野主幹、植木主幹、野中主幹、於久主幹、安心院指導主事、塩崎指導主事、武石指導主事、健康づくり支援課藤本参事、高齢者福祉課土師課長補佐、障害者社会参加推進室梶原主幹、観光・地域振興課河室課長補佐、RWC2019推進課河室主幹、芸術文化スポーツ振興課櫻井課長補佐
（陪席） 県体育協会佐保事務局長
- 5 **公開、非公開の別** 公開
- 6 **傍聴人数** 0名（マスコミ 0社）
- 7 **報告**
（1）大分県スポーツ推進審議会委員の変更について
（2）県立武道スポーツセンターの進捗状況について
- 8 **議事**
第1号議案 平成31年度体育・スポーツに関する補助金・負担金(案)について
- 9 **説明及び意見交換**
大分県スポーツ推進計画改訂版の進捗状況について
- 10 **その他**
次期大分県スポーツ推進計画策定について
- 11 **主な内容**
議事の概要、委員の主な質問・意見は次のとおり。

報告（1）大分県スポーツ推進審議会委員の変更について

- （議長）それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。
（事務局）前委員が定年退職となったため、新委員に工藤委員が任命されたことを報告する。

報告（2）県立屋内スポーツ施設の進捗状況について

- （事務局）現在の進捗状況は、概ね90%で外観はほぼできあがり、内装・外構を中心に作業を

進めている。工事の完了は、4月17日(水)を予定。多目的競技場・武道場の広さ・照度について説明する。使用料金については、整備にあたっての基本理念に沿って設定している。全館使用での割安料金の設定や小中学生・障がいのある方には料金を半額にするなどの配慮をしている。午前8時30分から午後9時までを開館し、毎週木曜日を休館日とする。指定管理は、株式会社大宣が大分スポーツ公園と一括して管理。開館は5月11日(土)となっており、記念式典及び施設見学会を予定している。その後、備品の搬入を行い、6月1日(土)に一般県民へ開放する。ネーミングライツは、昭和電工株式会社と3月1日(金)から5年間パートナーシップ協定を結ぶ予定である。

(議長) 今の説明に対して質問は。

(委員) 質問・意見なし

議事 平成31年度体育・スポーツに関する補助金・負担金(案)について

(事務局) 平成31年度当初予算については、県議会での議決をもって成立することを前提に、生涯スポーツ関係、競技スポーツ関係、学校体育関係の分野ごとに説明する。生涯スポーツ関係予算は、増減なし。競技スポーツ関係予算は、今年度比19,573,000円の増額、学校関係予算は、今年度比7,794,000円の増額となる。3分野の総合計額は、今年度比27,367,000円の増額となる。

(議長) 今の説明に対して質問・意見は。

(委員) 部活動指導員に対して、体罰等の研修を考えているか。

(事務局) 部活動指導員に関する研修は組んでおり、本年度も実施している。

(委員) 指導者が1名だと、周りの監視がなくなるので複数名の指導体制にすることで指導者同士が意見を言い合える体制になり、行き過ぎた指導を防げるのではないかと。

(議長) 他に質問・意見は。なければ承認いただきたい。

(委員) 承認

説明及び意見交換

大分県スポーツ推進計画改訂版の進捗状況について

(議長) 全体の説明を事務局から

(事務局) 大分県スポーツ推進計画の体系図を基に担当課室より説明

(1) 幼児期・少年期におけるスポーツの推進について

小5・中2の全国体力調査における総合評価C以上の割合を指標としている。平成30年度の調査においては、小中ともに九州1位となり小5男子は全国1位となった。体育専科教員や中学校体力向上推進校などが中心となり、各地域で組織的な体力向上を行った成果が表れている。「わかる」「できる」「たのしい」授業を展開し、運動やスポーツが好きな児童生徒を増やしていきたい。

(2) 青年・壮年期におけるスポーツの推進

大分県民の健康寿命は、男性が全国36位・女性は12位となっており、20代から40代のスポーツ実施率に課題がある。「おおいた歩得」のアプリ改善を図り、実施率の向上を図りたい。

(3) 高齢期におけるスポーツの推進

目標指数は、ねんりんピックの参加者を平成32年までに5,900人とすることである。豊の国ねんりんピックの他に老人クラブスポーツ大会や介護予防という観点から、交流大会などを実施しており、表彰制度を取り入れるなどして健康づくりの機運醸成につなげている。

(4) 障がい者スポーツの推進

大分県障がい者スポーツ大会の参加者数を目標値としている。平成29年度は2,065名の参加者があり、平成32年までに2,802名とすることである。障害者スポーツの機会拡を支援学校で行うとともに指導者の育成に力を入れている。

(5) 競技力向上対策の推進

国民体育大会の10位台を目標に天皇杯得点1,000点の獲得を目指している。これまでのチーム大分の取組に加え、高得点戦略競技やジュニア選手の育成、指導者の育成、トップアスリートの就職支援に取り組んでいきたい。

(6) 総合型クラブの推進

平成26年度の会員数16,090人が基準値。今年度は17,509人である。少しずつ増えているが、ここ数年は伸び悩んでいる。貯筋運動や、ウォーキングなど魅力あるイベントや教室の実施などを通して会員増に取組む。新規事業として、ビジネスパーソンをターゲットにスポーツ医科学のプログラムを取り入れた種目を設定し、スポーツ実施率の向上を図っていく。

(7) 地域の特性を活かした活動の場の充実

市町村と連携し、豊かな自然を活かしたスポーツ活動の場の整備に取り組んでいる。佐伯市大入島の自然や景観を活かしたトレッキングコースを設置し、案内板や歩道の整備を行った。豊後高田市・国東市には、レンタサイクル導入を支援した。今後は、良好な走行環境の整備が必要である。

(8) 「みる」「ささえる」スポーツイベントの推進

ラグビーワールドカップの開催に向けて会場整備、交通輸送、救急医療・危機管理、観光・おもてなし、広報・イベントの各分野において開催準備を着実に進めている。6月に行われた、ラグビー日本代表対イタリア代表戦では26,000人を集客し、シャトルバスなどの輸送テストを行った。今後は、グローバル人材の育成に向け、大会期間中の選手との交流を検討していきたい。

国際大会誘致として、東京オリンピック・パラリンピックを見据え、国際大会事前キャンプや国際大会の誘致に取り組んでいる。これまでに、フェンシング日本代表や7人制ラグビーフィジー代表、パラパワーリフティングラオス代表、パラバドミントンマレーシア代表キャンプ受け入れを実施した。今後は、食事の提供の改善や老朽化が進んでいる競技用備品の整備に取り組んでいきたい。

スポーツツーリズムに関しては、県内スポーツ施設を検索できるホームページ「大分県スポーツツーリズムガイド」により情報を提供している。

(9) スポーツボランティア活動の推進

ラグビーワールドカップでボランティアの募集を行い、2,000人を超える応募があり、1,500人を採用した。今後、採用者に対して研修を進めていきたい。

(10) プロスポーツ・企業スポーツの推進

トップスポーツの推進では、県内プロスポーツチームを活用し、学校訪問やホームゲームへの招待試合により、スポーツを身近に感じてもらい、チームと学校や地域をつなぐシステムの構築を図っている。

トップスポーツの観戦では、現在ラグビーワールドカップのチケットが販売中で完売のカードも出ている。カードによっては、まだチケットが残っているので是非御協力して欲しい。

(11) スポーツ推進のための財政基盤の確立

スポーツの推進に不可欠な財政基盤を確立し、限られた財源を適切かつ有効に活用している。国際車いすマラソン大会では、32社の協賛を得た。

(議長) 今の説明に対して意見・質問は。

(委員) トレーナーズ協会は、2年前からトレーナーの養成を行っており、基礎研修を修了した方は、70名いる。スポーツ推進に活用していただきたい。

(議長) 他に意見・質問は。

(委員) 体力向上の部分では、幼児期や小学校低学年にアクションすることが効果的だと感じている。20代～30代の実施率向上には、早朝や夜の時間に教室を開くことで若い方の運動機会を増やしたい。歩得に関しては、若い人が参加できるようなポイント獲得の方法を考えて欲しい。

(委員) まとめると、「幼児期からのスポーツ活動重要」「総合型地域スポーツクラブの朝夕の活動拡大」「歩得の改良」

(議長) 他に意見・質問は。

スポーツトレーナーの活用について、審議会からの意見として出したいと思う。

その他

次期大分県スポーツ推進計画策定について

(事務局) 2022年に向けて次期計画を進めなくてはならない。県の長期総合計画と長期教育計画が来年改訂となる。国の動向等を確認しながら大分県の実情に合わせて策定していきたい。

12 会議の資料一覧

- (1) 平成30年度大分県スポーツ推進審議会レジュメ
- (2) 別添資料1 県立武道スポーツセンターの進捗状況について
- (3) 別添資料2 大分県スポーツ推進計画改訂版
～チャレンジ大分スポーツプラン2016～
における具体的な取組一覧表について
- (4) 別添資料3 関係課室資料
- (5) 大分県スポーツ推進計画改訂版(冊子)

13 問い合わせ先

担当課 大分県教育庁体育保健課
電話番号 097-506-5645